

(別紙4(2))

事業所名 グループホームRU・RU・RU

目標達成計画

作成日: 令和 2年 1月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1・13	各職員の理念や方針の理解度や知識、介護技術に差があり、均一した介護サービスが提供出来ていない。	理念や方針に沿った均一した介護サービスの提供を行う。	<ul style="list-style-type: none">・カンファレンス内で理念や方針について職員同士で話し合い、理解を深め、統一した支援に繋げる。また、介護技術についての勉強会を開催する。・サービス担当者会議において、各入居者の生活が理念や方針に沿っているかどうか確認し、支援方法を検討する。・理念や方針に沿った支援を限定的、集中的に実施する。・新人指導内容を具体化し、新人指導プログラムを拡充する。	12ヶ月
2	35	事業継続計画(BCP)が作成の途中であり、統一して行動ができていない。	・全職員を巻き込みながら、事業継続計画を作成し、実際に行動できるようにする。	<ul style="list-style-type: none">・担当部署を決めて、事業継続計画を作成する。・事業所内で勉強会を開催したり、防災訓練を活用し、職員の防災への意識を高める。・法人外の勉強会に参加し、災害や防災についての知識を増やす。・地区の自主防災会と合同で防災訓練を行い、ホームの現状について知ってもらい、関係作りをする。	12ヶ月
3					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。